

活する力を身に付けるため、様々な体験活動、異学年交流や地域住民との交流等を実施します。

町の将来を担う青年活動の活性化は、まちづくりにおいて欠かせないものとなつていきます。青年団体が主体的に行う活動を支援し、人材育成を図ります。

今日まで地域で大切に守り伝えてきた伝統文化は、ふるさとを愛する心や郷土を誇りに思う気持ちにつながる町民の大切な財産であります。鹿部小唄等の保存をはじめとする、ふるさと教育の充実と努めます。

多様な経験と見識を持つ高齢者が、さらなる学びを通じて研鑽を積み、地域社会で生き生きと活躍していただくため、「シルバーカレッジ」を中心とした学習機会の充実を図ります。

多くの町民が気軽に本に

親しむ公民館図書室機能の充実に向けて、図書管理システムを更新し、一層円滑

な蔵書管理や貸出管理業務等による読書活動を推進するほか、子どもにとっての読書は言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠かせないものであることから、子ども

が自主的に読書に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるよう、学校図書館の活用の実を図り、それを支援する人材の派遣を継続して進めます。

芸術文化活動については、文化団体が中心となつて活動していますが、日頃の練習成果を広く町民に知ってもらえる機会づくりとして、「文化祭」や「子ども芸術祭」の運営に関

し、関係団体と連携して取り組みます。

また、優れた舞台芸術や音楽等に触れる機会を広げるため、「芸術鑑賞会」を開催し、広く町民に観劇していただく場を作ります。

小学生を対象とした「鹿部キッズクラブ」、幼稚園児を対象とした「預かり保育ひまわり」や0〜2歳児を対象とした「ひよこ」では、保護者が就労等により家を留守にする場合に、安心・安全に子どもを預けることができるよう、引き続き子育て支援に取り組みます。

次に、社会体育の推進について申し上げます。少子高齢化が進む中、年齢、性別、体力や技術に関

社会体育の推進

わらず、誰もがスポーツやレクリエーション活動に取り組みことができる環境づくりが重要となっております。

このため、各種スポーツ教室など日頃からスポーツに親しむ機会を提供するとともに、スポーツ推進委員、スポーツ協会や関係団体と協働し、町民ニーズに対応できる指導者の養成と大会の運営に対する支援を進めます。

スポーツ少年団活動については、優先的に練習の場を確保する等、日常的な活動をサポートするとともに、町主催の大会を開催し、他市町で同じスポーツに取り組む子どもたちとの交流を促すことで、技術力の向上や意欲の向上につながるよう努めます。

公民館、スポーツ施設については、管理方法を見直すことで経費節減に努

めつつ、町民がいつでも気軽に安心して利用できる利用者の視点に立った維持管理に努めます。

以上、令和3年度の主要な施策を申し上げます。教育委員会としましては、ふるさと鹿部を支える人材育成と町民が生き生きと学び続けることができる環境整備に努めるとともに、学校、家庭、地域と連携・

協働して教育行政の推進に努めていきますので、町民並びに町議会議員の皆様の一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。令和3年度の教育行政執行方針とします。